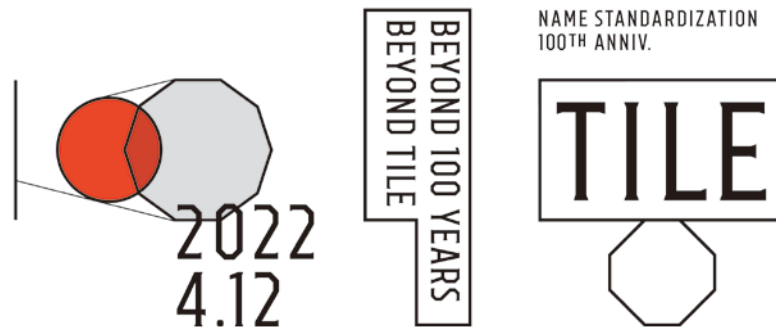


2021年11月16日
株式会社 LIXIL

「タイル」と名称統一され 100 年 タイルの魅力を知り、より身近に感じられる企画が続々登場！

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は、タイル名称統一 100 周年を記念し、タイルの魅力に光を当てた様々な活動を実施していきます。



タイル名称統一 100 周年を記念し、全国タイル業協会／全国タイル工業組合が作成した記念ロゴ

1922(大正 11)年 4 月 12 日 「平和記念東京博覧会」において全国タイル業者大会が開かれ、それまで一定の名称がなかった張付煉瓦、化粧煉瓦、敷瓦等が「タイル」に統一されました。そして名称統一から 100 年にあたる 2022 年 4 月 12 日を「タイルの日」※とし、タイル業界全体にてタイルの魅力を改めて伝えていく様々なコミュニケーションが行われます。

※タイルの日：4 月 12 日。タイル名称統一 100 周年を記念し、全国タイル業協会／全国タイル工業組合が申請、2021 年 7 月に「タイルの日」として（一社）日本記念日協会の記念日登録・公開。

LIXIL では、創業時（創業時は伊奈製陶、のち INAX）の 1924 年からタイル製品を事業のひとつとして、豊かで快適な住生活の実現に貢献してきました。今回「タイルの日」を迎えるにあたり、タイル名称統一 100 周年を記念したスペシャルサイトを開設し、メーカーとしての歩みと感謝の意をお伝えします。また、利用者の皆さまとの共同制作及び参加型イベント、著名なクリエイターとのコラボレーション、過去のアーカイブなど様々なイベントやコンテンツの企画・制作（開催時期などは後日スペシャルサイトにて掲載）を通じて、タイルの魅力を改めて知っていただくと同時に、よりタイルを身近に感じられるようなコンテンツを発信していきます。

LIXIL の文化施設であり、土とやきものの魅力を伝える INAX ライブミュージアムにおいても、現在開催中の企画展「壮観！ナゴヤ・モザイク壁画時代」をはじめ、私たちの暮らしを彩ってきた日本のタイル文化を振り返り、装飾と機能を兼ね備えたタイルの魅力を再発見するイベントを企画していきます。

LIXIL は、タイル名称統一 100 周年のコミュニケーションを通して、世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現に貢献していきます。

<参考資料>

■ タイル名称統一 100 周年

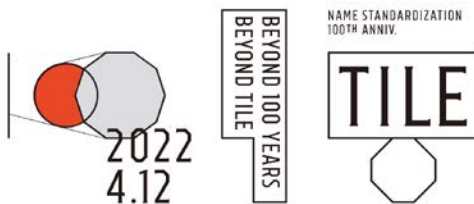
1922(大正 11)年 4 月 12 日 「平和記念東京博覧会」において全国タイル業者大会が開かれ、それまで一定の名称がなく、張付煉瓦、化粧煉瓦、敷瓦などと呼ばれていた、壁や床を覆う陶磁器製の建築材料が「タイル」に名称が統一されました。平和記念東京博覧会は、第一次世界大戦終結後の平和を記念し、日本産業の発展に資するため、東京府の主催で開催された博覧会です。1922年3月10日から7月31日までの期間中、約1100万人が訪れ、展示施設の中でも話題となった「文化村」では建築学会が住宅14棟を展示しました。新しい水回りや衛生設備機器も展示され、和風住宅から洋風住宅への転換期の日本に、新たな生活様式をもたらしました。



高梨由太郎編輯『平和記念東京博覧会畫帖』
洪洋社、一九二二、六

■ タイル名称統一 100 周年にちなみスペシャルサイト開設

日頃タイルの可能性や魅力を情報発信している Designer's Tile LAB において、11月16日にタイル名称統一 100 周年 LIXIL スペシャルサイトを開設します。タイルの魅力を改めて知っていただくと同時に、よりタイルを身近に感じていただけるような、将来に向けてのタイルの在り方を発信していきます。

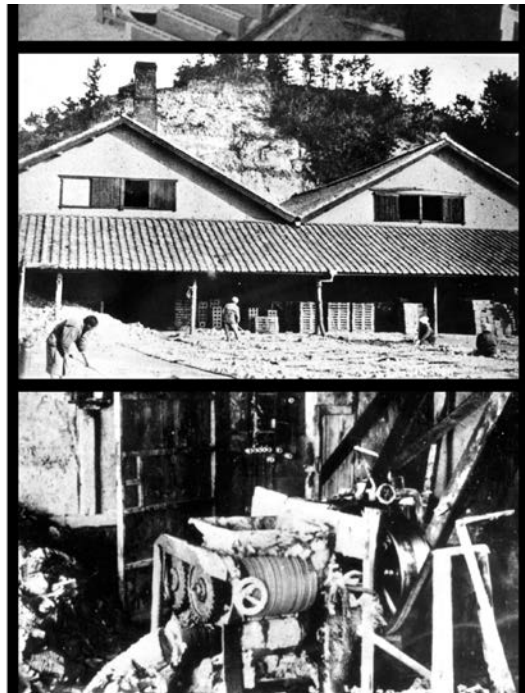


LIXILは、
タイル名称統一100周年
記念プロジェクトを応援します。

タイルとは、建築物の壁・床を被覆する薄板状の陶磁器を指す呼称です。2022年は、日本で「タイル」という名称に統一されてから、ちょうど100年目の年に当たります。そもそも、タイルの起源は、エジプトのピラミッドの装飾材にあります。その後、やきものの持つ「裝飾性」に加え、建物の壁や床を保護する「機能性」の価値も認められ、「建築装飾材」としてその文化が世界各地に広まってきました。

日本では、仏教伝来に伴って瓦を焼く技術がもたらされた飛鳥時代から、建築の壁や床にやきものが使われ始めます。西洋文化が流入する明治期以降、西洋建築に用いられたタイルや煉瓦などの「建築装飾材」に学び、やがて日本独自の文化が開きます。そして1922年、化粧煉瓦、貼付煉瓦、装飾煉瓦など、それまで様々に呼ばれていた「建築装飾材」の名称は「タイル」に統一されました。

LIXILは、日本のタイル文化の一翼を担うものとして、先人たちに敬意を払い、また、すべての関係者の方々への感謝を込めて、「タイル名称統一100周年記念プロジェクト」を応援するとともに、これからも、タイルの未来を考えていきます。

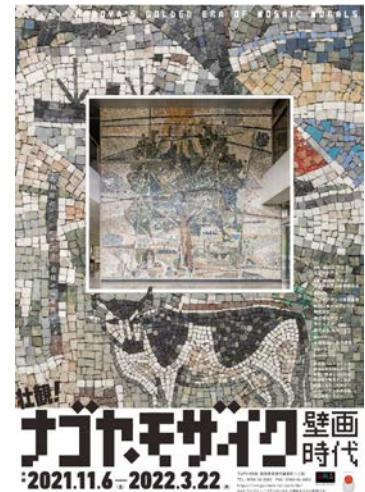


サイト名：タイル名称統一 100 周年 LIXIL スペシャルサイト

URL：https://www.lixil.co.jp/lineup/tile/designers_tile_lab/100th_anniversary/

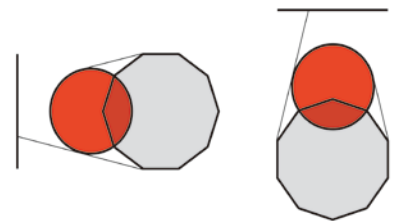
■ INAX ライブミュージアム 企画展

当社の文化施設であり、土とやきものの魅力を伝える INAX ライブミュージアムでは、私たちの暮らしを彩ってきた日本のタイル文化を振り返り、装飾と機能を兼ね備えたタイルの魅力を再発見するイベントを企画していきます。現在は企画展「壮観！ナゴヤ・モザイク壁画時代」を開催（会期：2022年3月22日（火）まで）しています。



■ タイル名称統一 100周年を記念ロゴ コンセプト

100（横）と百（縦）を同時に表現しており、名称が「タイル」に統一された「起源」から100年の節目を迎え、再び「起点」とし繋がり広がるイメージを、幾何学構成で表現しています。日本を象徴するライジングサンの赤い丸（起源）、個性的なシルバーの10角（起点）は、クリエイティブな未来をイメージしています。



詳細 URL: <https://www.tile-net.com/touchthetiles/>